

## ★イクメン★ゴローのプロフィール

本名 福田 悟郎 [ふくだ ごろう]

1976年 埼玉県生まれ 34歳 身長186cm

■略歴／専修大学法学部中退、フリーター、サラリーマンを経験。

厳しい職場環境、過酷な労働条件を体験。フリーランス (Web制作)として、主に民主党議員のホームページ作成・管理を担当。衆議院議員 野木 実 (前和光市長) 秘書となり現在に至る。

■趣味／音楽、ジョギング (元陸上競技部)

■好きな食べ物／うどん・カレー

■尊敬する人／本田 宗一郎

■家族／妻と娘の3人家族

## 私たちも推薦します



■所沢市長 当麻 よし子

子どもは市の宝。あったか市政ところざわでは、子育て世代の力が不可欠です。ふくだ悟郎さんには子育て世代の代表として期待しております。



■衆議院議員 小野塚 勝俊

ふくだ悟郎さんは所沢の事を第一に考え、いつも走りまわっているとても熱い男です。体は大きいがフットワークはもの凄く軽いです!!

## ★用語解説

【イクメン】子育てを楽しみ、自分も成長する男性のこと。または、将来そんな人生を送るうと考えている男性のこと。イクメンがもっと多くなれば、妻である女性の生き方が、子どもたちの可能性が、家族のありかたが大きく変わっていくはず。そして社会全体も、もっと豊に成長していくはずです。

ふくだ悟郎氏の連絡先 〒359-0023 所沢市東所沢和田 3-13-53

TEL&FAX 04-2968-4505 <http://fukuda56.com>ふくだ悟郎 2010年11月  
(第1・第3金曜日発行)  
号外  
埼玉8区版所沢市議会議員選挙で  
民主党大型新人

## 『ふくだ悟郎』さんの公認決定

民主党は、2011年4月執行予定の  
『所沢市議会議員選挙』において新人の  
『ふくだ悟郎』さん(34歳)を公認しました。ごろう  
ふくだ 悟郎  
ゴロー  
「イクメン★56」の 34歳  
所沢、子育て改革!住みたいまち  
日本一子育て世代の代表として  
“所沢イクメン計画”を宣言!

▶ふくださんは妻と1歳になる長女の3人家庭。ただ今子育て真っ最中です。子どもたちを通して、子育て世代の喜びや戸惑いをともに分かち合い、支えあう“所沢スタイル”的子育て環境づくりを目指しています。

所沢市を“住みたいまち日本一”にするため、民主党がお奨めする大型新人！身長186cm。名づけて『イクメン★56』さんです。



## 政策 1 所沢“イクメン”計画

人 生80年と言われる昨今、子を産み育て親子が生活をともにする年月はたかだか20数年。

子育てに悩み苦しむも、楽しみながら子と向き合うも、どちらも1度しかない人生です。

同じ人生ならば、男も女も楽しみながら子育てできる環境を所沢につくります。



## 政策 2 地域医療を守る

命 を大切にするまち『所沢』を目指します。

小児救急医療から慢性期医療、さらには在宅医療まで、誰もが安心して暮らせる所沢にします。

その実現に向け、所沢市における地域医療を守り発展させるため、医療職の人員不足を行政と医療団体が一体となって改善します。

### ①『育児サロン』市民ネットワークの創設

▶ 地域ごとに子育て世代が交流できる『サロン』を創設します。

ここで地域の財産とも言うべき“お婆ちゃん”的知恵袋を活用し、子育てや生活の工夫も受け継ぎます。もちろん世代間交流を深めることは言うまでもありません。



### ② 食とアレルギー相談室の開設

▶ 近年、食物アレルギーに関して、子どもたちは様々な症状に悩まされています。

アレルギー体験のある市民の方や、そのご家族の皆さんとの協力により、今アレルギーで悩んでいる市民の皆さんをサポートする相談室を開設します。市民による市民のための運営で、食物アレルギーに悩み苦しむ方々を守り支えます。政治とは、そして政治家とは、光の当たらない人々に光を当てることが使命と考えるからです。



### ③ 男が変われば社会が変わる！

▶『男』は食べる人、『女』はつくる人！・・・と言う表現は過去の話、新鮮野菜の宝庫と言われる“メイド・イン・所沢”野菜を活用して、『地産地消』のまち所沢をアピールします。

具体的には、市内の学校給食に地場産野菜の利用比率拡大を図るとともに、小学校区単位で授業参観等に際して、保護者向けの『調理実習』を加え“イクメンシェフ”的輪を広げます。



### ① 救急30分ルールの実現

▶ 救急車を呼んだら30分以内に医療機関にたどり着ける、当たり前な“救急30分ルール”をつくります。市民の命を守る救急医療体制の実現に向け、市と地元医師会の協力関係を密なものとします。



### ② 地域医療機関への就活促進

▶ 医療機関、介護施設などは慢性的な職員不足となっています。

こうした医療の職場に、新世代成人や新卒者を対象とした、医療関連求人情報を積極的に提供し、地元で働き生活する就活支援を推進します。市民の命を守る人もまた市民！と言う支えあいのまち所沢が目標だからです。

